

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月28日

計画の名称	大阪市下水道・河川総合整備計画〔第2期〕											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	大阪市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造するとともに、循環型社会に貢献する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	25,164	A	25,164	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	計画期間内における下水汚泥処理施設等の老朽化対策率を 0%（H28当初）から 100%（R2末）に向上させる。 下水汚泥処理施設等の老朽化対策率 改築更新実施済み設備数 / 対象設備数（機械電気設備等：34装置）	0%	%	100%
2	高度処理人口普及率を 87%（H28当初）から 89%（R2末）に向上させる。（流域関連公共下水道は対象外） 高度処理人口普及率 高度処理人口 / 行政人口	87%	%	89%
3	高温高濃度消化法の導入による効率的な汚泥処理達成率を 85%（H28当初）から 96%（R2末）に向上させる。 効率的な汚泥処理達成率 高温高濃度消化実施済み汚泥量 / 市で発生する全汚泥量（7,729m3/日）	85%	%	96%
4	水処理施設の覆蓋化による環境対策整備率を 73%（H28当初）から 74%（R2末）に向上させる。 環境対策整備率 覆蓋実施済み面積 / 覆蓋対象面積（163,104m2）	73%	%	74%
5	夢洲まちづくり構想に伴い、処理区域の拡大に向けた施設増設の設計業務を行う。 施設増設の設計業務実施率 実施施設数 / 対象施設数（処理場：1箇所、抽水所：1箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

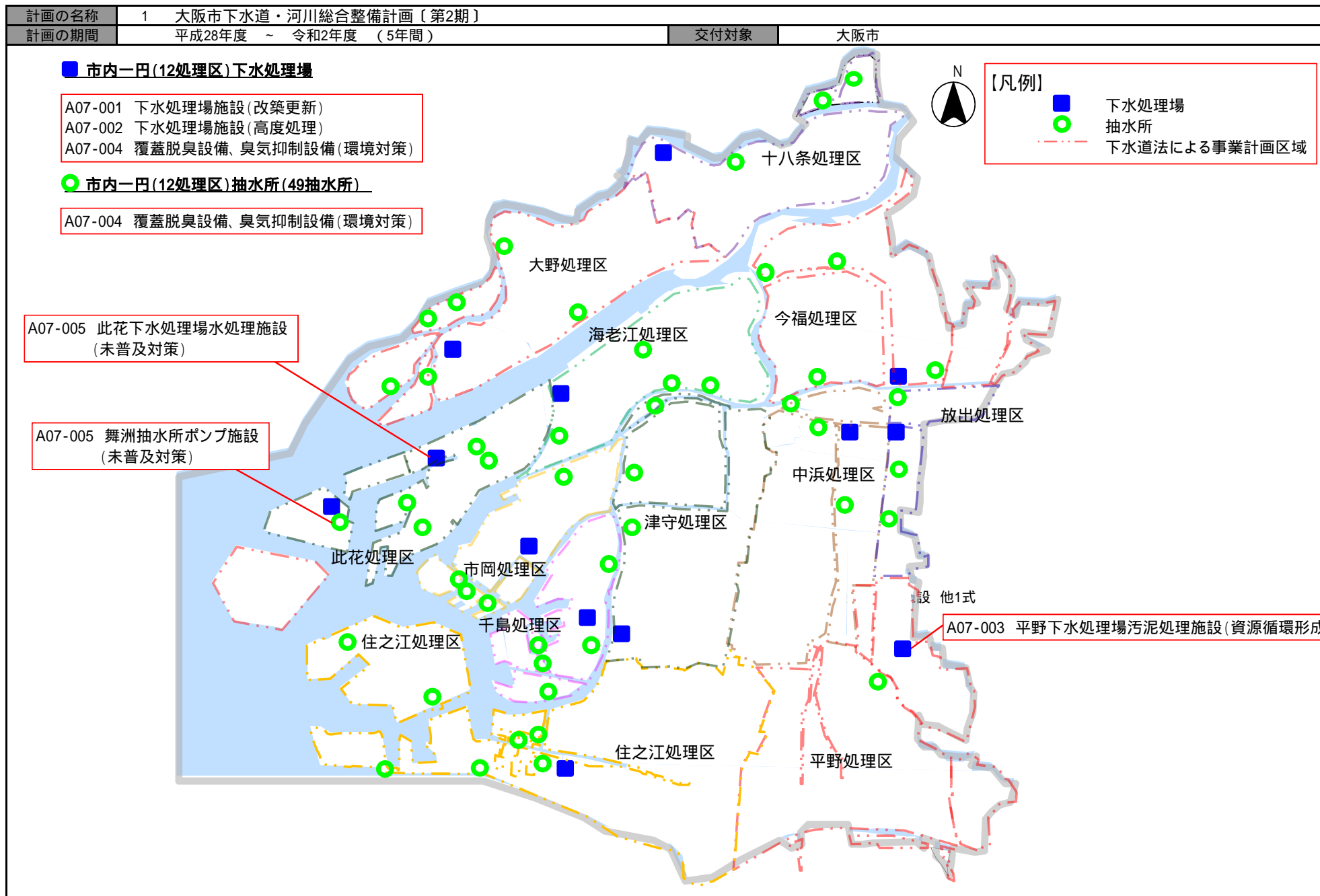
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大阪市	直接	市	終末処理場	改築	市内(12処理区)下水処理場施設(改築更新)	送受泥設備、濃縮槽設備、消化槽設備 他1式	大阪市						12,775		策定済
	大阪市下水道長寿命化計画(処理施設)、大阪市下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	大阪市	直接	市	終末処理場	新設	市内(12処理区)下水処理場施設(高度処理)	硝化脱窒法化、嫌気好気法化 他1式	大阪市						5,500		-
	本事業に係る成果目標については、大阪市下水道・河川総合整備計画〔第2期〕その2 A07-001も一部寄与する																		
	A07-003	下水道	一般	大阪市	直接	市	終末処理場	新設	平野下水処理場汚泥処理施設(資源循環形成)	汚泥処理施設 1式	大阪市						5,545		-
A07-004	下水道	一般	大阪市	直接	市	終末処理場	新設	市内(12処理区)抽水所・下水処理場施設(環境対策)	覆蓋脱臭設備、臭気抑制設備 1式	大阪市						1,162		-	
	種別1は抽水所を含む・種別2は改築を含む																		
A07-005	下水道	一般	大阪市	直接	市	終末処理場	改築	舞洲抽水所ポンプ施設・此花下水処理場水処理施設(未普及対策)	ポンプ施設、水処理施設 他1式	大阪市						182		-	
	種別1は抽水所を含む																		
											小計						25,164		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	2,205	2,200	1,469	121	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	2,205	2,200	1,469	121	
前年度からの繰越額 (d)	110	131	366	248	
支払済額 (e)	2,184	1,965	1,587	272	
翌年度繰越額 (f)	131	366	248	97	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面1) 社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称： 大阪市下水道・河川総合整備計画〔第2期〕

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 4) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 5) 効果促進事業と基幹事業の一体性が確保されている。	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 関係機関等の理解が得られている。	○